

土屋公三監修 道内初公開!!

北海道が生んだ偉大な経営者 土屋公三 畢生の教育大系

幹部教室

ただ一人での創業から住宅業界へ参入してからは順調に業績を伸ばし始めた土屋公三だったが、経営者としてある問題意識が芽生えていた。(以下著書「生きがい、やりがいを育てる」致知出版社刊より抜粋)

…それまでは「俺についてこい」と“後ろ姿で”教育はしてきたけれどもいざやらせてみると、私の意図に反して不十分なことが種々出てきました…そこで教育を再徹底しようと考え幹部社員を実践的に養成することにしました…経営に対する基本的な「ヒト、モノ、カネ、管理、経営」の見方、分析という、いわゆる“小社長業”として必要な教育を再徹底しようということで、昭和57年から幹部に対する教育を始めました。それが経営の大原則を学ぶ「幹部教室」です…

創業8年で地域No.1の成長を支えた社員教育の基本中の基本「幹部教室」を北海道で初めて一般企業向けに公開します。
受講企業の**経営者は無料で毎回オブザーブ聴講**できます。

2025年度 幹部教室札幌開催概要(2025年1月~6月、毎回10:00~17:00)全6回

【対象】 経営幹部、部門長、次期経営者及びそれらの候補者、教育企画担当者

【会場・日程】 北農健保会館(札幌市中央区北4条西7丁目1番)

1/28(火) 2/25(火) 3/25(火) 4/25(金) 5/27(火) 6/24(火)

【講師】 株式会社ブレイド・イン・ブラスト 代表取締役 中川 理巳

【受講料】 1名様 20万円(税別) (指定図書等教材費含む)

※複数割引あり 2名様 35万 3名様 45万

【経営者の聴講】 社員を受講させている企業の経営者(役員等)は無料

【3KM公開セミナー】 受講者は3KM公開セミナー参加無料

全6回のテーマと主な学びの内容

第1回

「企業経営の基本と企業理念、使命感」

- ・オリエンテーション、研修の目的、経営の優先順位
- ・歴史に見る理念の重要性と日本的資本主義の神髄
- ・我が社の経営理念を語る（プレゼン実習）

第4回

「商品・技術・マーケティング」

- ・コアコンピタンスとは何か
- ・我が社の売り物、これからの商品
- ・新規事業策定の考え方、グループ討議

第2回

「財務の基礎、財務諸表丸ごと早わかり」

- ・財務三表、財務用語の完全理解と読み方
- ・生の数字をどう処理するか、会計の基本
- ・簿記の初歩と財務諸表作成（実習）

第5回

「部下力・上司力、組織論、自己分析」

- ・新規事業提案（プレゼン実習）
- ・組織の性格とマネジメントスタイル
- ・各自の行動特性分析（診断と課題の発見）

第3回

「営業の本質、売り抜くことの重要性」

- ・営業の本質、真の付加価値を生む営業と
- ・営業の形態とそれぞれの課題
- ・幹部としてのセールストーク（プレゼン実習）

第6回

「修了考査、修了スピーチ、修了式」

- ・修了考査、講評
- ・修了スピーチ（プレゼン実習）
- ・経営者からの激励スピーチ、修了証授与

各回共通カリキュラム

- ◎朝礼、社内会議、研修進行の基本動作（実習）
- ◎受講レポート、指定図書レポート（計10冊）執筆
- ◎前回議事録作成・発表（グループ宿題、毎回）
- ◎文書作成の基本、正しい日本語力の錬成
- ◎グループ討議とプレゼン実習
- ◎財務演習（計算実習）
- ◎オブザーバー経営者スピーチ聴講

講座の特長

- ① 企業経営に最低限必要な基礎知識と経営幹部としての人間力の向上
- ② 特に財務は、B/S、P/L、C/Fの財務3表の意味合いを正確に理解し、損益分岐点が算定ができるなどのレベルで、経営幹部として最低限必要な実践的な財務知識の徹底指導
- ③ 毎回、議事録作成や指定図書読後レポート提出などで、文書作成能力、読解力、日本語力を強化
- ④ 規律に基づく進行、発表などを通して、正しい基本動作、幹部としての態度、表現力を練磨
- ⑤ グループ討議など他の受講者との交流により、情報交換しつつ、お互いがライバルとして切磋琢磨
- ⑥ 新規事業の模索と資料作成、種々のプレゼンを体験、発信力のあるリーダーを育成
- ⑦ 経営者のオブザーバー参加は自由、また毎回の議事録やレポートを通して内容と受講者の成長を確認

※定員になり次第、締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください

幹部教室 2025 上期札幌 お申込書 FAX 03-6228-3752

会社名		住所	〒
フリガナ 氏名		TEL	
		FAX	
役職		E-MAIL	※ご本人にプログラムが届くアドレスをお願いします